



平成 26 年度 6 月補正予算（案）の概要

1 補正予算の概要

平成 26 年度当初予算は、通年予算として編成していることから、基本的には補正を行わないこととしています。しかしながら、当初予算編成後の諸事情により、予算措置が必要となったものについては、必要最小限の範囲で補正を行います。

今回は、県の平成 26 年度当初予算が、知事就任からの時間的な制約等による、いわゆる骨格予算であったことから、県との連携を密にし、補正予算を編成しています。

2 補正予算の規模

歳入歳出予算補正

- 一般会計 76,936 千円
- 特別会計 - ※補正なし

■ 財源内訳

(単位：千円)

	事業費	国庫	県費	市債	その他	一般財源
一般会計	76,936	28,435	8,908	-	14,700	24,893
特別会計	-	-	-	-	-	-
合計	76,936	28,435	8,908	-	14,700	24,893

※ 一般財源として、繰越金24,893千円を充当。

■ 予算額累計

(単位：千円)

	予算現計	今回補正額	補正後予算額
一般会計	22,240,000	76,936	22,316,936
特別会計	12,431,703	-	12,431,703
合計	34,671,703	76,936	34,748,639

3 補正予算計上の主な事業

■一般会計（新規6件、拡充4件）

（総務費）

※上段（）書きは補正前の額

新規	コミュニティ助成事業（漁村活性化備品整備）	2,400 千円
		■企画総務部 企画政策課
目的	宝くじの社会貢献広報活動として（財）自治総合センターが行うコミュニティ事業を活用し、住民が自主的に行うコミュニティ活動を支援することにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を図る。	
事業概要	地域コミュニティ活動に必要な備品を整備する。 1.事業主体 NPO法人 くじらと島想い（平成25年6月8日設立） 2.整備内容 ツーリズム受入のための設備（食品乾燥機） イベント設備（のぼり旗、電気フライヤーなど）	
		予算書掲載頁 13

（民生費）

拡充	油谷子どもセンター（仮称）遊具設置事業	（ 95,877 千円） 10,001 千円
		■市民福祉部 福祉課
目的	宝くじの社会貢献広報活動として（財）自治総合センターが行うコミュニティ事業を活用し、地域の実情に応じた、子ども、女性、高齢者、障がい者などすべての住民にやさしいまちづくりを進める。	
事業概要	今年度建設予定の児童福祉施設「油谷子どもセンター（仮称）」の屋外遊具を整備する。 1.施設概要 木造平屋造り 212.82㎡ 屋外運動場 300.00㎡ 2.整備内容 ユニバーサルデザインの複合遊具	
		予算書掲載頁 15

（農林水産業費）

	需要対応型産地育成事業	（ 14,911 千円） 2,807 千円
		■経済観光部 農林課
目的	意欲のある集落営農法人等が産地の核となり、県産農産物の需要に的確に応える「生産力の高い安心・安全な産地づくり」を推進するとともに、地域全体で農地を高度利用する先進的な取り組みを支援し、競争力のある産地を育成する。	
事業概要	一市一農場構想の一環として、日置モデル地区で畜産導入を開始する集落営農法人に対し、堆肥舎等の整備を助成する。 1.対象法人 アグリサポート大津 2.整備内容 堆肥舎、放牧関連施設（電気柵・フェンス） 粗飼料収穫調製作業機	
		予算書掲載頁 15

(土木費)

拡充 住宅・建築物耐震化促進事業		(310 千円) 19,832 千円 ■建設部 都市建設課
目的	「建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、多数利用建築物耐震診断を行う事業者に対する補助制度を拡充することで、建築物の安全性の向上を図る。	
事業概要	国・県とあわせて耐震診断に要する費用を補助する。 1.対象者等 多数利用建築物耐震診断を実施する建物の所有者 2.拡充内容 平成25年度の法改正により、新たに耐震診断及び診断結果の公表が義務付けられた大規模建築物等の耐震診断については、原則として所有者負担なしとする。	
		予算書掲載頁 17

(教育費)

拡充 自律的・組織的な学校運営体制の構築に向けた調査研究事業		(443 千円) 250 千円 ■教育委員会 学校教育課
目的	市内6か所に設置された「長門みすゞ学園」の取り組みを強化・支援し、「深川みすゞ学園」をモデル化することで、コミュニティ・スクールとしての水準の底上げを図る。	
事業概要	県との共同研究により、コミュニティ・スクール推進のためのプログラムを作成する。 1.モデル 深川みすゞ学園（深川小学校、向陽小学校、深川中学校） 2.事業内容 先進地視察、研修会の開催等	
		予算書掲載頁 17

➤その他の主な事業

(総務費)

新規 長寿社会づくりソフト事業	-	■企画総務部 企画政策課
	1,000千円	
社会保障・税番号制度導入に係る住民情報システム改修事業	(16,935千円) 14,937千円	■企画総務部 総務課
新規 コミュニティ助成事業（地域国際化推進）	-	■企画総務部 総務課
	1,300千円	

(民生費)

拡充 生活困窮者自立支援モデル事業	(9,200千円) 2,391千円	■市民福祉部 福祉課
新規 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金事業	(15,000千円) 13,543千円	■市民福祉部 福祉課

(農林水産業費)

資源循環型肉用牛経営育成事業	(1,628千円) 814千円	■経済観光部 農林課
新規 多面的機能支払交付金事業	- 34,772千円	■経済観光部 農林課
新規 漁港海岸保全施設整備事業	- 945千円	■経済観光部 商工水産課